

# Hand in Hand

海を渡る鳥は、波間を漂う流木に憩うという。離婚—それは旅の半ばの一つの出来事。  
新たな旅立ちをした女たちはいま手を取り合い、女であるがゆえの偏見と差別に向きあう。  
ハンド・イン・ハンドは、生きやすい社会をめざし支えあう女たちの、流木である。

Vol.255



## 『娘、孫娘たちの時代のために』

ハンド・イン・ハンドの会 代表 円より子<sup>まどか</sup>

30年もこの「ハンド・イン・ハンドの会」を続けていると、当然のことだが、主催する私も世話係も会員も年をとる。当初の会員の平均年齢は30代だったが、今は50代だと思う。子どもたちに代々木公園で遊ばせながらおしゃべりしたり、合宿で小学生が料理実習したのを、講義後の母親たちが一緒に楽しく食べたりという活動も、年齢の上昇につれ下火になってしまった。

さて、では50代60代となれば何がテーマになるのか。わざわざシングル女性たちが集まりたい活動は何なのか。

昨年南アでサッカーのワールドカップがあり、かなり治安が良くなったと聞いたが、7～8年前にエイズ対策と水問題でウガンダやタンザニアを訪れた時に、飛行機の関係で数時間ヨハネスブルグの街を見てまわった際は、外務省の人たちから怖い話を聞いた。「南アでは高齢の女性とセックスするとエイズが治ると信じるものがいて、先日など80代の女性が強姦されたんですよ」。まさかと思ったが、新聞記事にもなっているし、とにかく強姦が多いらしい。わが国でも実は届けがほとんどされていないが強姦が多い。それも顔見知りの男による強姦だ。たとえば近所の男とか、学校友達とか。知り合いだから、つい断れずに部屋に入れたなんて状況だと、これが強姦か和姦かを証明するのが難しい。さらに強姦だと認められても強盗罪より軽い。

女性の経済的・法的地位はまだまだ低く、こうした刑法の問題や別姓・非嫡出子の民法問題だけでなく、私としては離婚した女性たちの雇用問題・年金や老後の生活などみなさんと話し合いたいことが山ほどあるけれど、自分の関心のあるテーマばかり押し付けるのもどうかと少し慎重になっている昨今である。

しかし、私たちは別居や離婚という体験をしたからこそ、男女の雇用格差にも気づき、女性が一人で生きることの厳しさも味わって、娘や孫娘といった次の時代の女性たちが私たちよりもっと自分の力を発揮してより良い人生を送れるような社会作りに貢献したいのではないだろうか。



2月10日。スタッフが誕生日をお祝いしてくれました♪

### Vol.255 目次

- ◆円より子メッセージ
- 『娘、孫たちの世代のために』 ……1
- ◇離婚問題、ハーグ条約でどう変わる? ……2
- 【緊急座談会】親子ネット vs 円より子
- 「親子が自然に会える社会めざして」
- ◆円より子の「のんびり歩こうニコニコらふ」 ……5
- ◇ハンドの会活動報告 ……6
- ◆弁護士 110 番 ……6
- ◇告知板 ……8

次号の発行は5月上旬予定



TEL 03-3261-1835

Hand in Hand 第255号  
 【発行日】2011年3月1日  
 【発行人】ハンド・イン・ハンドの会（代表 円より子）  
 【スタッフ】倉林佐也子 長島千春 満木葉子

# 離婚問題、ハーグ条約加盟でどう変わる？

「ハーグ条約」に加盟する可能性が高まってきました。

賛成、反対、さまざまな議論が各所でとびかっていますが、あなたはどのように考えますか？

加盟した場合、日本の離婚問題にも影響を及ぼすことはまちがいになく、他人事ではありません。そもそもハーグ条約とは何か、どんな問題なのか、考えてみましょう。

## 「ハーグ条約」ってなに？

正式名称は「国際的な子の奪取の民事面に関する条約」といい、1983年に発効した国際条約です。国際結婚した夫婦が離婚し、夫婦の一方が不法に16歳未満の子どもを国外に連れ去った場合、連れ去った先の国が、子どもの元の国への返還や面接交渉に協力する義務を負うルールを定めています。欧米を中心に現在84カ国が加盟しており、G8（主要8カ国）では日本とロシアをのぞいて加盟しています。日本人の国際結婚は年間平均4万人。その大半を占めるアジアや、中東・アフリカはほとんど加盟していません。アメリカやフランスなど欧米から加盟するよう圧力が高まっており、政府は5月の菅首相訪米時に加入表明することを検討しています。

ハーグ条約は共同養育の考え方がベースにあり、単独親権の日本が加盟するにあたっては、面接交渉権など関連する国内法（民法）の改正・整備が必要と考えられます。つまりこれは、国際離婚だけに閉じた問題ではなく、日本の離婚後の親子・夫婦関係のあり方そのものを問う問題でもあります。

## どんな問題なの？



「日本人の母親が子どもを拉致した」と外国人の元夫から訴えられる事例が、アメリカ・イギリス・フランス・カナダだけで200件近くあるといわれています。ハーグ条約に加盟すると、子どもの生活基盤があった国で解決すべきということになるので、元の国に子どもを返すことになります。そして元の国の法律に従い親権を争います。連れ去られた側の身になれば、しごくまっとうと感じる取扱いだと思います。一方で連れ去った側からも、元夫の家庭内暴力（DV）で経済的・精神的に追い詰められてやむをえず、など考慮すべき事情が聞かれます。元の国に子どもを戻したことが子どもの幸せに必ずしも寄与しないケースも発生しており、条約の運用における問題点もあがっています。

### 賛成・推進派

- ◎生まれ育った環境から切り離すのは子どもの権利侵害に当たる。
- ◎子どもは両方の親から切り離されるべきではない。
- ◎加盟していないと国として動けないため（民事不介入の原則）、日本人が外国人夫・妻に子どもを連れ去られるケースにおいて自力で動くしかなく、泣き寝入りになってしまう。
- ◎日本の共同親権推進の起爆剤になる
- ◎加盟している欧米各国とのトラブルによる外交摩擦の深刻化懸念。

### 反対・慎重派

- 欧米とは文化が異なり家族のあり方も違う日本が、欧米諸国のスタンダードにのるのが必ずしもいいとはいえない。
- 自国民の権益を守るべき。
- 外国での裁判は不利になる可能性が高い。親権を認められても面会場所の制約があったり、慣れない海外で生活を支えることができず帰国を余儀なくされるなど、結果的に子どもと引き離されてしまうことになる。
- 返還条件の例外規定（DVが背景にある場合など子どもにとって有害な場合）など条約の審議および運用実態の十分な調査と検討が必要
- 裁判所の人員確保や専門家の養成が必要

賛成・反対、真っ二つでどちらにも一理あり、慎重に議論を重ねることが必要です。さまざまな立場や専門家の方からお話を伺いながら考えていきたいと思います。

### 共同親権

親権とは子どもが心身共に健やかに成長していけるよう養育し、教育する権利及び義務のことです。欧米諸国では離婚後も両親ともに親権をもつ「共同親権」が一般的ですが、日本は民法で「単独親権」と定められています。戦前は父親しか親権をもつことができなかったのですが、現在は8割が母親です。

### 面接交渉権

面接交渉とは親権者または監護者にならなかった親が子どもと会ったり電話などをすることで、その権利を面接交渉権といいます。民法で規定されたものではありませんが家庭裁判所に調停や審判を申し立てることができません。認められる基準は子どもの利益・福祉です。別れた親と会うのは子どもの権利であり、親の義務です。

## キーワード



## 【緊急座談会】親子ネット vs 円より子

## 「親子が自然に会える社会めざして」

2月16日、早期ハーグ条約の加盟を推進する「親子の面会交流を実現する全国ネットワーク」の河邑肇代表、鈴木裕子副代表、神部進一運営委員と、ハンドの会代表円より子が、ハーグ条約加盟の必要性や課題、前提にある日本の離婚問題について、2時間にわたり緊急座談会を行いました。



河邑 肇 (かわむら はじめ)

親子の面会交流を実現する全国ネットワーク 代表  
中央大学商学部准教授

## 【親子ネット】

正式名称は「親子の面会交流を実現する全国ネットワーク」。2008年に発足。別居または離婚後の親子が自然に会える社会となるよう、別居・離婚後の親子交流を促進する民法の改正、その実効性を担保する関連法案の成立や公的支援制度の確立を目指しています。また、『共同養育』、『共同親責任』は、離別後の自然な親子交流を担保する重要な概念であり、単独親権制度からの移行を求めている活動していきます。



## ★ハンド後援イベントのお知らせ★

4月19日は「養育費の日」

養育費の日キャンペーンイベント  
『耳を傾けよう！』

子どものほんとうの気持ち』

「払わない親の啓発」にあわせ、子どもの立場からの声を届けることを目的とし、「子どもにとって家庭がどうあるべきか」などをテーマに、これから親になる世代の若者にも関心をもってもらえるようなシンポジウムです。ファザーリング・ジャパン安藤哲也さん他ゲストの講演や、ミニライブあり。

●日時：4月19日（火）

18:30～20:30

●会場：女性と仕事の未来館（田町）  
東京都港区芝5-35-3

●参加費：1,000円

【主催】NPO法人 Wink

詳細は <http://www.npo-wink.org>

## ◆◆◆ハーグ条約加盟は必要ですか？◆◆◆

円 菅総理がこの春の訪米時に加盟表明を行うことを検討しているとの報道もあり、ハーグ条約に関して動きが出てきました。国際間の話で自分には関係ないと思っている人がほとんどではないかと思いますが、日本の離婚のあり方、もっというと日本の家族のあり方に大きな影響を与える可能性のある問題です。お三方は「親子の面会交流を実現する全国ネットワーク」（以下親子ネット）のメンバーとして、またご自身の体験からもハーグ条約加盟を推進していらっしゃると思いますが、そのあたりをお話いただけますか？

河邑 私は2006年3月に離婚をしています。子どもは当時5歳（男）と1歳（女）でした。子どもの面倒も夫婦で半々でしてましたし、子どもとは密接な関係のある父親だと自負しています。月に1～2回会う約束で合意文書も取り交わしていたのですが、会う日をずるずると引き伸ばすなど約束が守られず疲弊していきました。やっと長男と会えたときには離婚からほぼ半年が経過していました。

円 ちゃんと約束を守るよう説得はできませんでしたか？

河邑 子どもと会う約束の3日前にメールでキャンセルされたり、難しくせをつけて絶縁宣言をされたりして子どもとなかなか会わせてもらえず、すっかり抑うつ状態になって、対等に協議したり抵抗する力がなくなってしまいました。カウンセリングを受けうつ状態から少しずつ回復し、弁護士に相談したところ、まずは話し合うよう言われました。面会の条件など出してみましたが拒否され、調停になりました。私に子どもたちを会わせない理由がないものですから、今度は子どもの意思を持ち出してきました。すでに妻は再婚していて、その再婚相手の意思も入るようになり、長男が父親を嫌っているという鑑定証拠を再婚相手の知り合いの臨床医からとって出してきました。また私のことを「昔のお父さん」と呼ばせているようです。

円 調停はどんな具合ですか？

河邑 去年3回審判して11月に結審しました。長男とは年3回、春・夏・冬休みに日帰りでの面会を認めるといったものでした。下の子にいたっては0回です。子どもの今の家庭を壊さないためというのが理由です。



円より子 (まだかよりこ)

現代家族問題研究所代表

民主党前参議院議員

津田塾大学英文科卒業後、ジャパンタイムズ編集局勤務を経て、フリージャーナリスト・作家。女性と家族の問題に関する著作30冊以上。1979年に離婚をひとつの社会問題としてとらえ、女性のおかれている状況や法・制度を変えようと「ニコニコ離婚講座」を始めるなど、離婚問題・家族問題の先駆け。1993年より参議院議員を3期務め、民主党副代表、参議院財政金融委員会委員長などを歴任。国全体の政治経済の仕組みを変え、女性や子ども、高齢者が生きやすい社会、男性が長時間労働から解放される仕組みをつくりたいと精力的に活動中。

◆公式サイト

<http://www.madoka-yoriko.jp/>

## 【ハンド・イン・ハンドの会】

離婚を考える人や母子家庭のネットワークです。

1979年3月、代表円より子（まだかよりこ）が離婚を人生のひとつの選択肢と捉え、女性が生きやすい社会を実現するためハンド・イン・ハンドの会の母体となる「ニコニコ離婚講座」を開いたのが始まりです。「離婚110番」や「ニコニコ離婚講座」の開催、会報誌の発行を通しての正確な情報提供、夏合宿や忘年会、おしゃべり会など仲間作りの支援、法制度改正の働きかけなど社会変革を実現するための活動をしています。



円 子どもとは会えましたか？

河邑 今年の正月に元妻の家の近くでようやく1時間だけ会うことができました。

円 どうでしたか？

河邑 私に対する悪意を吹き込まれているようです。ずっと会おうと努力していたことを一生懸命伝えました。親同士が争う姿を見せたくないと思い強引な手段に訴えなかったのですが、「無理やりでも会いに来てくれたらよかったのに」と責められました。帰り際にコーラをかけられて落ち込みました。

円 10歳の子どもにはどうすることもできず、そこに大好きなお父さんを否定するようなことを言われ続けて精神的な負担になっているんです。コーラをかけたのはそういう鬱屈した気持ちの発散です。「お父さんずっと会いたかった」が本音ですよ。次はいつ会うんですか？

河邑 次は3月の春休みです。

円 10歳だと新しい父親とも関係性が難しいでしょう。同じような状況でドロップアウトしてしまう子をいっぱいみてきました。どんな状況でも会って、話を聞いて全て受け止めてあげることです。子どもって残酷なもので、親は傷つかないとしかたないんです。波止場になってあげてください。

河邑 子どもに会えないというお父さんがいるのも分かります。こういう状況に耐えられず逃げてしまうんでしょう。

円 だからこそ共同親権にする必要があると考えるわけですね。

河邑 ハーグ条約への加盟は日本の共同親権化を押し進める促進剤になると考えています。

#### ◆◆◆ハーグ条約非加盟国である デメリット◆◆◆

円 鈴木さんがこういった活動を始めたきっかけは何ですか？

鈴木 私はアメリカで在日三世の元夫と結婚して2人の娘をもうけました。ある日突然追い出されて、日本で勝手に離婚届を提出され親権を失ってしまったため、私は子どもたちを連れて



親子ネット副代表

### 鈴木 裕子 (すずき ひろこ)

帰れず、やむなく一人で帰国しました。当時娘たちは5歳と3歳でした。まずは離婚無効の訴えを起こしました。娘たちはアメリカと日本の二重国籍をもっていたのですが、元夫によって日本の国籍を離脱されてしまいましたので、離婚が無効になってから続いて国籍離脱無効の訴えを起こしました。すべてを元通りにして、アメリカで離婚裁判を起こせば、共同親権になると信じていましたが、日本での2つの裁判に3年半の年月を費やしてしまい、その間子どもたちとは一度も会えず、行方も分からなくなってしまい、舞台がアメリカに移ってからも長く険しい道のりで本当に大変でした。ただ、日本と決定的に違うのは、私の事情を聞いたアメリカの裁判官が、「4年も会えてない！？それは大変！明日会いなさい。おばあちゃんも日本から来ているなら一緒に会いなさい」とおっしゃったことです。日本ではたとえ10年以上会えてないと裁判所で言っても、「10年以上も会っていないなら急に会うのは子どもを混乱させるから会うべきでない」となりがちです。私がこの運動に関わっているのは、アメリカの裁判官に言われたあの鶴の一声が、普通に日本の調停や裁判所でも聞けるようになるためなのです。結局私はアメリカでも4年間のブランクを理由に共同親権は得られませんでした。私がアメリカに行けば会えるようにはなりまし

た。子どもたちが夏休みの間日本で過ごせるよう元夫に何度もお願いしていますが、日本がハーグ条約に加盟していないことを理由に行かせることはできないと断られ続けています。加盟しても別の理由をつけるでしょうが、交渉材料にはなると考えています。

円 条例や法律で人の心までは動かせませんが、確かに交渉材料にはなりそうですね。日本でハーグ条約について検討する際には日本人の母親が子ども連れ帰ったケースが取り上げられますが、鈴木さんのように追い出されるケースも考える必要がありますね。



親子ネット運営委員

### 神部 進一 (かんべ しんいち)

#### ◆◆◆子どもと会えない父親◆◆◆

神部 まさか自分がこんな境遇になるとは思いませんでした。ある日帰ったら、家に妻と子どもがいませんでした。それ以来、妻とも子どもとも会っていません。

円 何か予兆はなかったんですか？

神部 子どもが生まれてから、男女平等や新しい生き方の説明をしたり、少し様子が違うところもありましたが、円満な家庭だと思っていました。

円 今はどのような状況なんですか？

神部 面会の調停を2回して、来月から離婚の裁判が始まるそうです。

円 では会えたんですね？

神部 それが妻側の要望で調停も裁判も顔を会わせない形式で実施されるこ



## Madoka's Eye

2月7日にアメリカ国務省と民主党の議員によるハーグ条約についての意見交換会がありました。私は今は議員ではないのですが、国務省のほうからぜひ参加して欲しいという要請があり、参加してきました。とにもかくにも一刻も早い批准を求めるアメリカと慎重な姿勢の日本とは議論が平行線で見合わないような感じでした。私は、「子どもの権利条約」があるから「ハーグ条約」を批准しても子どもの利益は損なわれるようなことにはならないと思っていますが、さらに国際人権規約を実施するための個人通報条約の批准も早急にすべきだと思います。



\* 2月7日アメリカ国務省との意見交換の様子 \*

とになって、未だに妻とも子どもとも会えていません。

円 子どもはいくつですか？性別は？  
神部 男の子です。いなくなったとき1歳で、今は2歳になっています。

円 奥さんはどうやって生活しているでしょう。

神部 生活保護を受けているようです。DVがあったとあって、慰謝料と養育費と婚費を求めてきています。

円 権利意識の強い人なんですね。離婚をしたいならまずは子どもに会わせるよう交渉していないんですか？

神部 突然家族を失ったことの精神的ダメージが大きくて、調停でもうまく交渉できませんでした。とにかく私を子どもに会わせたがらないんです。妻がここまでやるとは思いませんでした。1歳になりかわいい盛りで、会いたいです。いっしょに生活したいです。

### ◆◆◆ハーグ条約加盟は 1つのステップ◆◆◆

円 親子ネットとしては一日も早いハーグ条約の加盟実現を望んでいます。が、国内的にはどんな影響があるとお考えでしょう？

河邑 ハーグ条約加盟は一つのステップです。ハーグ条約で審議にかけられるには1年以内に申し立てする必要がある。つまりすでに起こったことには該当しません。また在日中のフランス人が日本国内で妻の連れ去りにあった場合、日本の法律ではどうすることもできません。つまり、国内法の改革が必要なんです。

円 法律で人の気持ちを強制することはできません。協議でうまくやっているケースも多いのですが、弁護士が

入っても子どもの取り合いや会わせないケースをみていると、離婚の話し合いの最初にボタンのかけ違いがあるようです。すると、うまくいかない。

河邑 私たちも目指すところは話し合って別居中も離婚後も子どもと会えるようになることです。精神的・物理的・経済的に子どもは両の親にかまってもらふ権利があるのですから。しかし日本にはそういった法律も社会意識もありません。

円 アメリカでは保護者会の連絡が離婚して離れて住んでいる方の親にもいきます。養育費を払っていない人は軽蔑されますし。



河邑 ハーグ条約加盟についてみんな心配しすぎです。正しく理解されていないからだと思いますが。

円 そうですね。民主党内でも慎重な意見が目立ちます。一番懸念されているのは、DV（家庭内暴力）などで日本人妻が逃げ帰った場合でも、すぐに元の国に子どもを戻し、慣れない外国で裁判を闘わなくてはならないという点です。しかし実際にはまず日本国内で子どもを戻すか戻さないか審理して決めるんですが、知られていません。

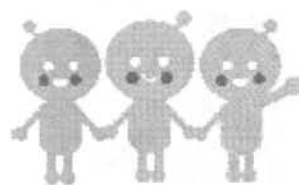
河邑 多くの人にハーグ条約についての正しい情報を知ってもらい、我慢し

ている子どもをなくさなくてははいけません。子どもを連れ去られて自殺したフランス人のお父さんもいます。日本にもいますし、私自身も死んでしまったほうが楽だという思いに囚われたことがあります。子どもとの縁を断ち切られるのは本当に辛いものです。

円 離婚するのは仕方ないけど子どもには関係ないことだ、と夫婦共に大人になって離婚時に話し合うべきなんです。そして子どもが両方の親の元を自由に行き来できる、そうありたいですね。私もハーグ条約に加盟することは基本的に賛成です。共同親権も面接交渉も30年前からそうすべきだと言ってきましたし。ただ加盟に当たっては事前に国内法の整備を済ませておくべきですし、欧米とは違う日本の文化的背景を加盟諸国にも理解してもらう必要があります。日本の国民にも理解してもらうよう普及につとめなくてははいけないでしょうから時間がかかります。アメリカやフランスは時間がかかるのを懸念して強く働きかけてきているものと思います。

河邑 一日も早くハーグ条約の加盟と国内法の変革を実現したいと思います。

円 親子が自然に会える社会にしたいですね。今日はお忙しいところありがとうございました。お三方もいろいろ大変ですが、めげずにがんばりましょうね。  
(完)



「子ども HAPPY 化計画」展開中

円より子の

「のんびり歩こう」「二」「三」「四」「五」  
女がひとり生きていくのってほんとに大変。辛いことや悲しいことを笑い飛ばして、しなやかにたくましく生きてまいりましょう！

### 【第二回】一人の私を生きるって素敵。

仕事帰りにふらりと映画館へ。こういうことで、子育て真っ最中の時には絶対できなかった。六十歳を過ぎると特に、さまざまな優待があつてお得。新宿区なんて銭湯無料。恥ずかしくてまだ未使用だけど。映画はシニアで安い。  
昨日観たのはロンドンの小さなホテルが舞台の「クレアモント・ホテル」。日本にもこういうホテルってあるのかしら。このホテルには高齢者ばかりが、二年も三年も宿泊するというより「暮らして」いる。いつてみれば有料老人ホームみたい。そんなホテルに、娘の家族との同居をやめて一人の老婦人がやつてくる。ロンドンには孫もいるのだが、彼女を訪ねてくる人間はいない。図書館からの帰り道で転んだ彼女を助けてくれた青年を、ホテルでの夕食に招待したことから、彼女と青年はホテルの「住人」に「祖母と孫」を演じることになる。その昔、私も暗誦したワーズワスの詩「ダッフォイルズ」が出てきたり、売れない小説を書いている青年がたたくのはパソコンではなくレミントンのタイプライターだったりして、四十年前ハイドパーク脇のお湯がなかなか出なかった古いホテルに泊まったことを思い出した。  
この老婦人、同じホテルに暮らす男性からプロポーズされる。その時言ったセリフ。「お気持ち嬉しいけれど、友達でいましようよ。私はずっと誰かの娘、誰かの妻、誰かの母として生きてきたの。やつと今、一人の私を生き始めたの。これからはやつとそうやって生きていきたいの。」  
そうよね。娘も孫も訪ねてこなくても、友人はいるし、誰かさんの誰かじゃない、一人の私を生きるって素敵かも。でも、自分の好きな詩や小説を共有できる友人がいなきゃね。それにかっこ良く断れるにはまずプロポーズされなきゃ。さあ、お洒落して渋い映画でも観に行くかな。





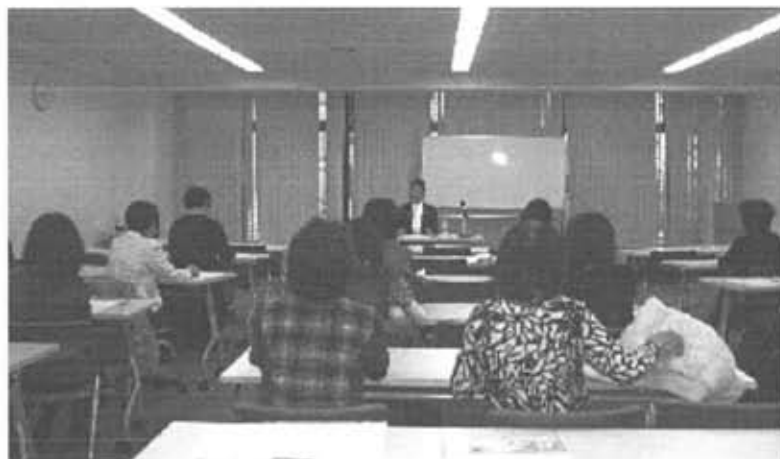
## ハンドの会活動報告 (1~2月)

ハンドの会は、会員みなさんと作り上げていくネットワークです。こんなことがしたい！あんなことをしてほしい、などありましたら事務局までご連絡ください。みんなで知恵を出しあって手に手を取りあって、前に進んでいきましょう！

2/19

### ハンド・愛知 WITH ワークショップ「自分のことをやさしくつつむ」

名古屋で女性のための相談室を開かれているセラピスト仁藤万友美さんと愛知 WITH が協力してワークショップを開催しました！



2月19日、名古屋で女性のための相談室を開かれている、仁藤万友美さんによるワークショップ「自分のことをやさしくつつむ」が開催されました。20代から60代の女性ばかり、16名の参加です。

事後の感想では、「非常によかった」「よかった」という方が半数以上あり、好評な結果となりました。また第二段の開催を望む声も多くありました。「過去は考えない」「遠い未来も考えない」「今の自分どうと向き合うかを考える」ことによって自ら答えを導き出す手法で、悩みを解決するという方法は新鮮でした。目的は自分は自分でありと素直に認め、自己肯定感をもつこと。がんばれない自分も自分であると認めること。今回のワークでその役割は十分果たせたと思います。(愛知 WITH )



【事務局より】あなたのお悩みをお寄せください。誌上にて回答いたします。※全てが掲載になるわけではありません。また、選ばれた場合にも掲載までに3ヶ月程度要しますのでご了承ください。

**Q** 私は37歳で、夫と3歳の息子と暮らしています。近くに住んでいる夫の両親とは、そりがあわず、育児の方針や家事の仕方についても細かく口を出してきます。夫は仲裁するどころか両親といっしょになつて私を責めます。息子がさえないなればと、最近はいまいます。最近よく眠れず、鬱病なのではないかと自分で思います。もう限界なので、夫に離婚してほしいと言ったところ、拒否されました。夫に子どもの背中についていた痣をみられており、虐待をしているといえ、息子は連れていけないぞと言われました。息子のことは愛しており、今の環境から抜け出せさえすれば、つようなこともなくなりちゃんと育てられると思います。ただ、仕事を10年近く離れており、すぐに仕事が見つかるか不安です。なんとでも息子を連れて家を出たいのですができるでしょうか？

## 弁護士二一〇番

《回答者》弁護士 松山理香

Tel 06-6130-5610

**A** 精神的にかなり参っていらつしやうか。家を出たいということですが、ご実家など行くあてはあるのでしょうか。

ただ、息子さんを連れて家を出たとしても、夫から「子の引渡し」や「監護者の指定」の申立てといった息子さんを取り戻すための手続きがとられるかもしれません。夫の請求が認められるかは、子どもの生活環境や生活状況、父母の養育の実績、子どもに対する父母の愛情、父母の性格、父母の監護能力など、ご夫婦、息子さんの事情を裁判所が調査して決めることとなります。

また、離婚ということになった場合の親権者についても、父母の間で話し合いができないときは、最終的に裁判所が同じような事情を考慮して決めることとなります。

鬱かも知れないと思われているというところで、まずご自身のケアとして精神科や心療内科を受診してみたいかがでしょうか。鬱であれば治療を受けて早く回復した方がよいですし、鬱でなくても専門家に話を聞いてもらうことで気持ち楽になります。息子さんをぶつこともなくなるかもしれません。

息子さんに暴力を振るってしまつており、夫もそれを知っているというところで、できるだけ早く弁護士に相談をして、アドバイスを受けながら環境を整えるなどされて話し合いを進めることをお勧めします。

## 1/22 大阪例会 2/12 大阪講座

—大阪講座レポート—

参加者は7名と少なかったのですが、カウンセラーの松竹京子さんのお話は、じっくりと心に響く内容で、皆さんメモを取りながら熱心に聞き入っていました。揺れ動く中で、どうして良いかわからない時は、問題点やそれがいつ頃からの事なのかを一つずつ書き出してみるような作業をすることによって、見えてくるものもあること、我慢して押さえていることに限界が生じるタイミングの話等々。後半のディスカッションでは参加者数が少ないので、個別に突っ込んだやりとりが交わされ、初めて参加された方も心を開いて話ができて、明るい表情で帰途につかれました。雪がちらつく寒さの厳しい日でしたが、少しは暖かい気持ちになれたでしょうか。 (大阪ハンド i)

## 1/28 &amp; 2/23 東京例会



2月の東京例会は7人集まりました。初めての参加で最初はドキドキされていた方も、終わる頃にはすっかり打ち解けていらっやいました。抱えている悩みも年齢も違うけれど、女同士、気持ちを分かち合い、知恵を出しあえばなんとかがんばれそう、と心強い気持ちになっていただけたように思います。

(事務局 満木 葉子)

## 2/16 キッズドア渡辺さん・片貝さん来所



日本の子ども支援をする NPO 法人キッズドアの渡辺代表と片貝事務局長が来所され、貧困の連鎖を断ち切る学生ボランティアチーム「ガクボラ」の取組みについて円代表のアドバイスを受けにこられ、円はさっそくガクボラの会場探しや支援について経産省と連携できるよう取り持ちました。落ちこぼれになりそうな子どもたち、でも塾に行かせる経済的余裕が親に無い、そういう子どもたちを教える取組みをハンド・イン・ハンドの会もバックアップしていきたいと思います！

【キッズドア HP】 <http://www.kidsdoor.net/>

\*写真は左から片貝さん・円代表・さん・ガクボラでボランティアを  
 していてハンド事務局にアルバイトにきてくれている佐藤くん\*

## 「例会ってどんな会？」

電話でよくいただく質問の一つが「例会ってどんな会なんですか？」です。そこで東京のお世話係の さんにお話をいただきました♪

— さん談 —

東京では少人数の集まりで離婚や家族の悩みなどを参加者で分かち合います。役に立つ情報が見つかるかもしれませんし、自分のことを他の人に話すことによって悩みの整理をつけることができるかもしれません。初対面であっても同じような問題を抱えた人が集まるのですから恥じることなくありのままの自分を出していただければいい場所です。気軽に参加してみてください。

\*右写真は さんとお孫さんたち\*



## 「別れるときの愛」 ..... お勧め本

和泉育子著 幻冬舎ルネッサンス 定価 1,365 円 (2009/7/30)

「別れにも愛がある。心に引っかかるような小さなその痛みが愛の存在を知らせている。」  
 これは和泉育子さんの著書「別れるときの愛」の一節だ。  
 私は夫と別れることを決意して、買ったばかりの家をスーツケースひとつで出て行く時、二人で買った品々に別れを告げながら涙が溢れて止まらなかった。

「離婚は失敗じゃないのよ、元気に再出発しましょう」と多くの人を励ましてきたつもりだけど、「別れにも愛がある」という和泉さんの言葉にハッとしたのは、別れからの長い年月のせいだろうか。

和泉さんは30年来の私の親友で、落ち込んだ時には必ず彼女に会いたくなるように、この彼女のエッセイは心を優しく穏やかにしてくれるだけでなく、静かな活力でからだ中を満たしてくれる。

(円より子)

☆著者から抽選で3名の会員にサイン入りで贈呈していただけます。3月31日必着で「名前・住所・連絡先（電話またはメール）と本号の感想」を事務局まで郵便またはメール・FAXで送ってください。発送をもって当選の通知とさせていただきます☆

